

令和6年9月27日

篠川海運株式会社の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、篠川海運株式会社（徳島県阿南市、代表取締役：篠野 俊郎）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企 業 名	篠川海運株式会社
所 在 地	徳島県阿南市津乃峰町長浜 168 番地 39
代 表 者	代表取締役 篠野 俊郎
業 種	船舶貸渡業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以 上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





篠川海運株式会社

SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2024年9月27日

篠川海運株式会社

代表取締役 篠野 俊郎

SDGsの達成に向けた取組

◆ 海上輸送における安全性の向上

厳格な船舶管理と、充実した人材育成によって確実な海上輸送業務の実現に努めてまいります。

【主な取組】

- ・定例安全会議の内容を船員と共有し、海難事故を防止
- ・安全な運行を行うため、船舶の日常点検や定例検査を適切に実施
- ・事故・天災発生時の行動基準・事業継続計画を策定し船員の安全を確保



◆ 環境への配慮

環境に配慮した輸送事業を行うことで、環境負荷の低減、持続可能な事業活動を目指してまいります。

【主な取組】

- ・効率的な運航によるCO2排出量の削減
- ・廃棄物の削減・ペーパーレス化・船舶内の冷暖房設備の調整を通じた資源の無駄遣い防止
- ・社用車にハイブリッドカーなどの環境配慮型車両を導入



◆ 働きやすい職場環境づくり

労働環境の改善や多様化を図ることで、船員一人一人が働きがいを感じられる環境を整備してまいります。

【主な取組】

- ・労働時間の状況を適切に把握し、船員のワークライフバランスを実現
- ・定年退職後の再就職支援や経験豊富なシニア人材を継続雇用



◆ コンプライアンスの徹底

定期検査の適切な実施と規則や作業基準を遵守し、良質な海上輸送サービスの提供とコンプライアンス意識の向上に努めてまいります。

【主な取組】

- ・社会の変化に対応したルールの策定
- ・マニュアル等による船員の違法行為防止の徹底
- ・安全会議の内容共有を通して従業員のコンプライアンス意識を向上



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

